

### ① 米原らしさ

12個

- 世界中に自慢できる、米原のへそを作ろう。
- 水源の里を象徴する、土と水、湖と山、歴史・文化と共に生きる木のぬくもりのある庁舎
- 歴史や文化を大切にし、発信できる。 ●歴史と風格のあふれる庁舎
- 観光情報を発信できる。 ●環境、防災、福祉、観光の役割を果たせる
- 水源の里まいばらである庁舎(米原の豊かな自然と生活スタイル、ディープな伝統歴史が調和した庁舎をつくる。)
- ゲンジボタルと古代ロマン(神話)の街 米原
- 東西文化(言葉・食物)の分水嶺の街 米原  
(北国街道・中山道 現在:東海道本線・北陸本線・名神・東名高速・北陸自動車道)
- 米原市を全国に発信出来る庁舎
- 風土に愛着 ●田舎都市が見せるいやしの庁舎

### ② 安全・安心

10個

- 安全安心な市民生活を守る、強くてしなやかな本丸を造ろう。
- 住民の暮らしの安心・安全を支える。 ●安全・安心な暮らしを支える庁舎
- 環境、防災、福祉、観光の役割を果たせる。
- 市民が憧れ安心・安全な庁舎 ●安心して暮らし続けられる米原市
- 災害に強く生活が便利なほっとする庁舎
- 市民サービスと防災拠点で日本一の庁舎!
- 敦賀の原発から30Kmの範囲に掛かる米原市の防災拠点となる庁舎  
(原発が近くにあることを今一度認識でき、地震災害が起こったときの防災対策拠点、再生資源エネルギーを活用できる庁舎をつくる。)
- 災害や非常時に確かな司令塔機能が果たせる場

### ③ 賑わい

9個

- いつでも誰でも集まれる、市民の広場のような場所にしよう。
- いつも楽しげ賑やかな、大きな笑顔を作ろう。
- 人が集う「賑わい」の場
- 市民自治、協働のまちづくりの拠点
- 人が集い、新しいアイデアが生まれる場所
- (市の)内と外をつなぐ交流の拠点
- まちの活力 ●地の利を活かしたにぎわいのある庁舎
- 人や情報がつながる場、行き交う場

### ④ 環境

9個

- 環境、防災、福祉、観光の役割を果たせる。
- 自然豊かな緑に囲まれた庁舎
- 自然環境思いやりの庁舎
- (再生資源エネルギーを活用できる庁舎をつくる。)
- 省エネ、創エネ、蓄エネと高効率、ゼロエミッションを目指した庁舎!
- 環境と活動が調和のとれた庁舎 ●木材(地域材)を多用した庁舎
- 人に優しく自然と共生する街 米原
- 自然と調和した米原市 ●シンプルで、省エネ型、エコを感じる場

\*ゼロエミッション:廃棄物をゼロにする試みのこと。

### ⑤ 将来

7個

- 子々孫々と誇れる我が街の新しい魅力を創ろう。
- 子育て世代を支える。 ●若い人が学び、育つ場所
- 子どもや若者が親しみを感じ、誇れる場
- 100年後も誰からも認められ、市民が自慢できる庁舎!
- 特にこれから若い者が町を担っていくであろうことを思うとき、若人が住みやすい、生活しやすい町の行政を母親として切に願い、とにかく一日も早い庁舎(の実現を)願っています。
- 夢あふれ暮らしよい米原市

### ⑥ 経済

7個

- コストパフォーマンスに優れた庁舎 ●(市の)身の丈に合った庁舎
- 市民が元気でいられる庁舎(米原市の現存する施設をできる限り使用し、またはリフォームし、断捨離し、足りないところは新築し、市の財政を圧迫せず、20年後の全ての米原市の人々が活気に満ち溢れて生活できていられるための庁舎をつくる。)
- 将来を見据えた「コスト削減と効率化・省人化」の実現できる庁舎!
- 未来永劫、財政破綻しない市経営に寄与する庁舎!
- 経済性(イニシャルコストとランニングコストのミニマイズ化)を追求した庁舎!
- 将来負の遺産とならず、利益とメリットを生む(儲ける)庁舎!

\*ミニマイズ:最小化すること。

### ⑦ 人にやさしい

6個

- 環境、防災、福祉、観光の役割を果たせる。
- 市民の手本となる、人に優しく思いやりのある。
- 人に優しく自然と共生する街 米原 ●障がい者に生きがいの庁舎
- 老若男女が存在する庁舎を軸に、なんでも尋ねられる。なおかつ安心して頼れ、また安心して暮らしていける心のよりどころとしての庁舎の在り方を具体的に実践していただきたい。
- すべての米原市民がバリアフリーでいられる庁舎(赤ちゃんからお年寄り、身体的にハンディがある人、生活においてハンディがある人、外国人、...等、あらゆる人々に優しい庁舎をつくる。)

### ⑧ 開かれた

4個

- 都市経営について誰もが気軽に意見できる場を持つ。
- 我が街の「良い事、悩み事」がいつも目に見える庁舎にしよう。
- 市民と職員の心が通う庁舎(間仕切り壁を最小限にし、各フロアが解放感ある庁舎)
- 市民に開かれた場

### ⑨ その他

- 賢く成熟する、スマートキャピタルをめざそう。
- 米原市の経営基盤となり、市の発展・成長に寄与する庁舎!
- 庁舎初のノンアドレスオフィスを目指そう。部局割りを気にせず問題に対してしなやかに対峙できる組織になろう。
- 職員が働きやすくモチベーションが上がり成長できる結果、生産性と市民サービスが向上できる庁舎!
- 人が元気 ●機能的な庁舎
- 市民の絆で築く心と体の健康な庁舎
- 誇りと生きがいと笑顔で紡ぐ心豊かな庁舎
- 心の故郷になるような庁舎
- 100人が100人共に平等に喜んでいただく(例え小さいことであっても)ことを実現してほしい。
- 交通中継都市米原である庁舎(国道21号線、国道8号線が交わっている付近に庁舎をつくり、東海北陸関西からの行き交う人々の羅針盤となる庁舎をつくる。)
- 交通の利便性を十分に生かし、市の中心的核となる
- 中世ヨーロッパの市庁舎のイメージ  
～市庁舎に市民憩いの場(公園・噴水・英雄等のシンボル像)
- 米原市民が自慢できシンボルとなる、ハード&ソフトで日本ナンバーワン、オンリーワンの庁舎!